

主な施設

催し

子供・子育て

福祉・保険

保健所

環境

募集

税・手続き

その他



動物園からの手紙

[326]

「動物のための動物園」であるために

7月1日は開園記念日です。50周年記念誌発行のために過去の資料を調べていて、様々なことを改めて考えさせられました。

大きくくりで言うと、「珍しい動物」がいない旭山動物園の50年には、客寄せパンダに始まる全国的な「珍しい動物」のブームの中でも、動物本来のすごさを伝えるという自らの理念を具体化してきた歴史があります。タヌキが何でパンダに生まれてこなかったんだ」と日々悩んで生きていくわけはありません。だから「パンダが何だ、ラッコが何だ、みんなそれぞれ素晴らしいんだ！」を具体化してきました。動物園はヒトの工



ゴで動物を閉じ込めている場であるという原罪は背負い続けますが、目の前の命を預かった責任として、「パンダやラッコのいない動物園なんて面白くない」で終わらせてはいけないという強い思いがありました。

これからの50年を見据えた

中での僕の明確な夢は「動物のための動物園」であること。具体化を進めていることの1つに共生・共存飼育があります。環境破壊、生物多様性の危機：今のままでは悪い方向にしか進みません。例えば自然を守ろうといいますが、そこで暮らす生き物がどんな暮らしをしているのかを知らなければ何を守るのかが見えません。本質的な生き方や感性を、動物園は伝えていかなければいけないと思えます。多種多様な生き方の生き物が、同じ空間の中で調和を保っているのが自然です。仲良くではありません。認め合う生き方です。異種動物を同居させて、1種類だけの飼育では発現することがなかった感性や行動を引き出したいと考えています。

「命が目の前にいること」、剥製や映像からでは絶対に伝わらないものがあるはず。 「動物のための動物園」を具体化するために旭山動物園には、もっと大きな具体化したい夢があります。またの機会に書かせていただきます。

公民館運営協議会の委員を募集

市内の全公民館の運営等についての審議

① 20歳以上（11月1日現在）の方で、原則として市の附属機関等の委員に就任していない方
 募集人数 男女各1人
 任期 11月1日～平成31年10月31日

② 各公民館、市政情報コーナー（総合庁舎1階）、市HPにある応募用紙に記入し、7月24日（月）～8月23日（水）に同課

③ 公民館事業課 61・6194

緑の審議会の委員を募集

緑地の保全や緑化の推進に関する基本的な計画、その他重要な事項について調査・審議

① 20歳以上（8月16日現在）の方で、原則として市の附属機関等の委員に就任していない方
 募集人員 女性1人
 任期 委嘱日から平成30年9月15日

② 公民館みどり課第三庁舎2階、市政情報コーナー（総合庁舎1階）、各支所、市HPにある応募用紙に記入し、7月18日（火）～8月16日（水）に同課

③ 公民館みどり課 25・9705

「日本女性会議2017」とまじり「派遣者の募集

① 10月13日（金）・14日（土）

② 男女共同参画に関心があり、本市の男女共同参画施策の各種事業に協力できる20歳以上の市